

第4章 中核的拠点育成プログラムの事業

A 事業の概要

1 SSH中核的拠点育成プログラム(愛知県立岡崎高等学校)の連携事業について

(1) 事業の概要

SSH中核的拠点育成プログラム(実施主体は愛知県立岡崎高等学校)と連携して、愛知県内の尾張・知多地域の高等学校との連携事業を実施した。これに関連した事業の多くは、愛知県立一宮高等学校のSSH事業において、ワークショップやサタデーセミナーの形式でこれまでに実施してきた事業を、対象生徒を尾張・知多地域の高校生に拡大して実施したもので、参加生徒の募集には、新たに、愛知県立高等学校間の行政メールシステムを利用して案内文書を配信してFAXを利用して参加を受け付ける方式を採用した。

主な連携事業を下表に示す。このうち、興味・関心の強い生徒を刺激することを目的としたハイレベルセミナーや、自然科学研究に地道に取り組んでいる生徒を援助するための自然科学部交流会は、地域の理科教育の推進・発展のために新たに企画した事業である。

| 月 | 事業種別・タイトル | 講師 | 日程 | 場 所 | 参 加 者 数 | |
|-----|---|----------------------------|------------------------|------------------------|---------|---|
| 7月 | ワークショップ： 皆既日食を調べよう | 一宮高校地学部 員・教員 | 7/4・5・11・12 (土)、(日) | 一宮高校、ハート ピア安八天文台 | 321 | 一宮25、大志小66、同保護者40、向山小50、 一宮南中20、安八町小学生120 |
| 8月 | ワークショップ： スターリングエンジン とテルミンの製作 | 名古屋大学工学 研究科 梅原徳 次先生 | 8/ 3(月) 全日 | 名古屋大学創 造工学センタ ー | 27 | 旭丘5、国府5、向陽4、豊田南3、五条2、半田 2、一宮西1、旭野1、一宮1、教員3 |
| 9月 | SSH文化講演会： 現代科学と社会 | 京都産業大学 益川敏英先生 | 9/24(木) 午後 | 一宮市民会館 | 69 | 一宮市内中学生34、同中学校教員20、 尾張地区高校教員15 |
| | ワークショップ： マジック染色で楽しい 染色作品を作ろう | 東京福祉大学 日下部先生 | 9/26(土) 午後 | 一宮高校化学 実験室 | 33 | 一宮9、常滑5、杏和3、岩倉総合3、教員 13 |
| 10月 | ハイレベルセミナー： 宇宙はどのようにして 出来ているのか 理論 物理学のアプローチ | 名古屋大学理学 研究科 松原隆 彦先生 | 10/ 3(土) 全日 | 名古屋大学理 学研究科 | 40 | 岡崎10、一宮8、刈谷7、旭丘2、瑞稜2、 旭野2、半田1、岡崎北1、蒲郡1、教員6 |
| | ワークショップ： アクトぎふでマグカの発生・ 行動観察をしよう | アクアとと岐阜 学芸員 | 10/24(土) 午後 | アクアとと岐 阜(各務原市) | 44 | 一宮34、杏和5、教員5 |
| 10月 | ワークショップ： 伊吹山はどのように出 来たのか | 岐阜大学工学部 小嶋 智先生 | 10/31(土) 全日 | 伊吹山(岐阜 県) | 23 | 一宮7、旭野3、一宮西2、古知野1、教 員10 |
| | サタデーセミナー： 今、南極では…南極の観 測から知れる地球環境 | 南極越冬隊OB 桜庭俊昭先生 | 11/14(土) 午後 | 一宮高校化学 講義室 | 44 | 一宮30、一宮西1、教員13 |
| 11月 | ワークショップ： 瑞浪市化石博物館で化 石採集とフズリナ化石 の観察をしよう | 名古屋大学環境 学研究科 氏原 温先生他 | 12/ 5(土) 全日 | 瑞浪化石博物 館とその周辺 | 30 | 一宮17、旭野2、半田1、江南2、常滑2、 教員6 |
| | サタデーセミナー： 「みる」ことから科学 は始まる | 名城大学理工学 部 飯島澄男先 生 | 12/12(土) 午後 | 一宮高校視聴 覚室 | 69 | 一宮47、熱田7、杏和2、半田1、教員12 |
| | 自然科学部交流会： 自然科学部交流会 | 名古屋大学理学 研究科の先生方 ・TA | 12/19(土) 全日 | 名古屋大学シ ンポジオン | 104 | 一宮31、向陽25、岡崎北12、岡崎11、時習館 11、半田7、名城5、海翔2、教員29 |
| | ワークショップ： 化学実験セミナー | サイエンスワー ルド学芸員 | 12/27(日) 全日 | サイエンスワ ールド(瑞 浪市) | 19 | 一宮15、一宮西1、教員3 |
| 3月 | ワークショップ： スターリングエンジン とテルミンの製作 | 名古屋大学工学 研究科 梅原徳 次先生 | 3/23(火) 全日 | 名古屋大学創 造工学センタ ー | 21 | 一宮10、旭丘1、西春4、半田2、旭野1、教 員3 |